

全国人形芝居フェスティバルプログラム

10月20日(土)

演目	団体名	府県名	開始時刻(予定)
あいさつ	主催者あいさつ		10:00
祝い大漁戎舞	伊予源之丞保存会	愛媛県	10:15
絵本太功記 十段目尼ヶ崎の段	新田人形浄瑠璃芝居相生文楽	鳥取県	10:45
伊達娘恋の緋鹿子 火の見櫓の段	香翠座テコ芝居保存会	香川県	11:15
義経千本桜 道行初音杯	ひとみ座乙女文楽	神奈川県	11:45
能勢三番叟	能勢人形浄瑠璃鹿角座	大阪府	13:00
増補大江山 戻り橋の段	兵庫県立淡路三原高等学校郷土部	兵庫県	13:25
山椒大夫	佐渡人形芝居常盤座	新潟県	14:00
日高川 安珍清姫道行の段	止原人形芝居保存会	大分県	14:40
生写朝顔話 大井川の段	皿山人形浄瑠璃保存会美玉座	長崎県	15:10
長走越節義之營 猪平定の段・子別れの段	和知人形浄瑠璃会	京都府	15:45
出羽人形ばやし傘踊り	庄内出羽人形芝居	山形県	16:25

10月21日(日)

演目	団体名	府県名	開始時刻(予定)
寿三番叟、傾城阿波の鳴門、 山本一流獅子の一曲	益田糸操り人形保持者会	島根県	10:00
伽羅先代萩 政岡忠義の段 ※	佐伯灯籠保存会	京都府	10:40
えびすかきによる えびす舞	えびすかきを再興する会人形芝居えびす座	兵庫県	11:15
鬼一法眼三略巻 五条橋の段	富田人形共遊団	滋賀県	11:35
本朝廿四孝 狐火の段	笹子追分人形保存会	山梨県	12:10

「人形浄瑠璃街道」魅力発信シンポジウム

基調講演	講師:河内厚郎氏		13:00
パネルディスカッション			13:35
阿波の心 ~浄瑠璃の風に吹かれて~	阿波木偶箱廻しを復活する会 (公財)阿波人形浄瑠璃振興会ほか	徳島県	15:10
プロ上演 玉藻前囃袂 神泉苑の段	淡路人形座	兵庫県	16:10
国民文化祭人形芝居引継ぎ	徳島県→山梨県		16:45

●総合司会 勸緑 安倍久恵

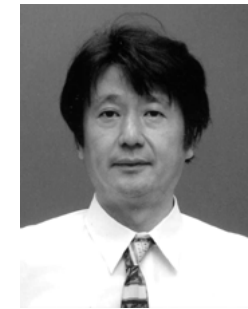
上演時間等に変更になる場合がありますので御了承ください。
※ ホワイエにて上演

「人形浄瑠璃街道」魅力発信シンポジウム

10月21日(日)午後1時~

「交流と連携が創る関西人形浄瑠璃の未来」をテーマに、河内厚郎氏による基調講演、パネルディスカッションでは、5名のパネリストから国内外への効果的な魅力発信、観光資源としての誘客促進などについてのご提案をいただきます。

講師・コーディネーター



河内厚郎氏
人形浄瑠璃街道連絡協議会
アドバイザー



アレックス・カー氏
東洋文化研究者



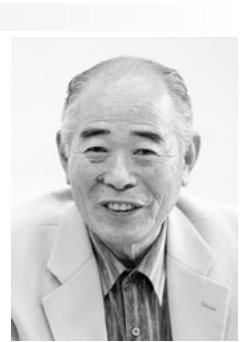
岸上敏之氏
南あわじ市教育委員会
(日本素養振興会第15代横綱)



平田進也氏
(株)日本旅行
(ナニワのカリスマ添乗員)



三林京子氏
女優、落語家



道辻松一郎氏
(公財)阿波人形浄瑠璃
振興会会長

阿波人形浄瑠璃と演劇を融合した新作上演 「阿波の心~浄瑠璃の風に吹かれて~」

10月21日(日)午後3時10分~

ストーリー紹介

昭和十四年、山中で木偶人形遣いの三吉は、さすらいの俳人・種田山頭火に会う。旅をともにしながら、山里近くで賑わう農村舞台を見物。舞台開きを寿ぐ「式三番叟」。忠義と人情に苛まれる「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段では、母娘の別れに涙する。本能寺の変の明智光秀をモデルとした「絵本太功記」尼ヶ崎の段は、主君に背き仁義忠孝の道をあやまると責める老母に、武門のならない天下のために討ちとつたと開き直す光秀。ここでも翻弄される家族の呻き声を聞く。「壺坂観音霊験記」になると、健気な夫妻に観音様のお加護を得る山の段に感情移入する二人。大自然に抱かれた農村舞台で展開する阿波の人形浄瑠璃芝居に、生きとし生けるものへの祈りと死者たちへの鎮魂を感じ取り、佇む二人は…

●脚本・演出・総合プロデュース 浅香寿穂(あさか ひさほ)

●作曲・弾き語り 鶴澤友輔(つるざわ ともすけ)

出演者

種田山頭火 為五郎(ためごろう)
三吉 村端賢志
箱廻し 阿波木偶箱廻しを復活する会
式三番叟 中村園太夫座
傾城阿波の鳴門 友和嘉会、鳴門座
絵本太功記 友和嘉会、寄井座
壺坂観音霊験記 城止会、城止座



浅香寿穂氏
明治大学文学部演劇専攻を卒業後、教員として徳島の県立高校、退職後四国大学に勤務。現在、徳島市立文化センター芸術監督。長年、高校演劇に関わり、戯曲に『海鳴り』『うなばら』『よしこの』『コケッコ』『おびたしき遍路の列』などがある。アマチュア演劇の「劇団徳島」の設立、「徳島演劇協会」(顧問)結成に関わる。現在、「劇塾マデラ」主宰。演劇に関する論評、徳島近代演劇史、劇評を徳島新聞などに発表。オペラの演出としてボーカルグループsoleの「魔笛」「椿姫」「ヘンゼルとグレーテル」、三木稔作曲の「きみを呼ぶ声」等がある。

2004年全国高校総合文化祭徳島大会総合開会行事のシナリオ「踊らなSongSong!」、第22回国民文化祭・とくしま2007では実行委員会企画委員長、新作阿波人形浄瑠璃「モラエス恋遍路」の総合監修、2008年第28回近畿高等学校総合文化祭徳島大会総合開会行事のシナリオ「阿波紀行~風に乗って文化の源流を訪ねよう~」の構成や総合アドバイザーを務める。



鶴澤友輔氏



為五郎氏



村端賢志氏

人形浄瑠璃は西宮の人形操りから発展したもので、淡路~徳島へ、また関西各地へと伝播・発展して、人形浄瑠璃として関西から全国に広がったと言われています。こうした歴史的経路を「人形浄瑠璃街道」と位置づけ、関西共通の文化を関西が一丸となって、国内外へPRしていきます。